

2026年9月15日

各位

会社名 グロースエクスパートナーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 渡邊 伸一

(コード：244A、東証グロース市場)

問合せ先 取締役コーポレート統括本部長 河西 健太郎

(TEL. 03-5990-5423)

2026年8月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年7月15日に公表いたしました、2026年8月期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正の内容

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,657	413	444	272	81.28
今回発表予想 (B)	4,670	506	537	381	113.85
増減額 (B－A)	13	93	93	109	32.57
増減率 (%)	0.3	22.5	20.9	40.1	40.1
前期 2025 年 8 月期 実績	5,086	774	870	600	183.91

2. 修正の理由

第4四半期における売上原価および販売費及び一般管理費の低減、ならびに投資有価証券の売却等に伴う特別損益の計上により、業績予想を修正いたします。

前回発表時点（2026年7月15日）におきましては、第4四半期の外注費および外部委託費について保守的な見積りを織り込んでおりましたが、その後、第4四半期における実績の精査を進めた結果、想定を上回るコスト削減が実現する見込みとなりました。

売上高は概ね前回発表予想に沿って推移いたしました。上記のコスト削減は、外注費が売上原価に、外部委託に係る費用が販売費及び一般管理費にそれぞれ反映され、売上総利益率が改善したことから、営業利益および経常利益はいずれも前回発表予想を上回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、これに加え、投資信託の一部売却により投資有価証券売却益95百万円を特別利益に、保有する外国株式の当連結会計年度末における時価が取得原価を著しく下回ったことにより投資有価証券評価損26百万円を特別損失に計上することとなり、前回発表予想を上回る見込みとなりました。なお、当該特別損益の計上による影響を除いた場合の親会社株主に帰属する当期純利益は約341百万円となり、前回発表予想（272百万円）に対して約25%の増加となる見込みであり、特別損益の計上による影響を除いた場合においても、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みであります。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上